

プロフィール 改善例

荒川太郎

五感活性化コーチ

NLP マスタープラクティショナー

1976年東京生まれ。〇×大学卒業。

大手商社営業職を経て、ITベンチャー企業へ。開発部アシスタントディレクターを務める。多忙で過酷な環境の中、チームメンバーたちのストレスを軽減し、もっと人間らしく仕事ができるような方法を模索。NLP（神経言語プログラミング／心理、コミュニケーションに関する学問の一つ）に出会う。とくに、NLPにおける「五感」の捉え方に感銘を受け、活性化の方法を学ぶ。五感を使って情報を受け止め、また表現することで、人生が豊かになると実感。

2010年 NLP マスタープラクティショナー取得。

2012年、株式会社五感研究所を設立。

五感活性化コーチとして、感じる力・表現する力をつけるコーチングセッションを行っている。クライアントは経営者、教育関係者、スポーツ選手を中心にのべ100人以上。食事を使ったワークショップ「おいしく食べる・おいしく伝える」も好評で、活動の場を日本全国に広げている。

夢は、五感活性化を通じて日本人の豊かな感性を世界に発信すること。

5歳、3歳の息子を持つ子煩悩なパパでもある。

講演実績

〇×株式会社 「リーダーが身につけたい表現力」

△△小学校 「五感を使ってもっとあそぼう」

著書

『感じる力でコミュニケーション』（□□出版）

ポイント

- お客様に関係ないストーリーや実績はカットし、現在の仕事につながる背景の部分を書く
- 現在の仕事についてイメージしやすいように、なるべく具体的に書く